

## 新型コロナウイルス感染防止で 在宅している高齢者が狙われています!!

警察官や金融庁職員をかたって高齢者の自宅を訪問し、キャッシュカードを見せてもらい、隙を見て偽物とすり替える「カードすり替え詐欺」と呼ばれる被害が急増しています。

## 警察官役から電話



カードが偽造されている 可能性があります。 金融庁職員を自宅に 向かわせます。

えっ!? 私のカードが?





カードを止めるので 暗証番号のメモと 一緒に封筒に入れて 下さい。

## 3 印鑑を持ってこさせる



割り印がいるので 印鑑をお願い します。

ポイント

印鑑を室内に取りに行かせ、 その場から離れさせる。 被害者が離れた隙にすり替えて、 偽物のカードが入った封筒を渡す



犯人が本物の封筒の方を持ち去る



連絡があるまで 保管して下さい。 これで、安心です。

偽カード

る 盗んだカードで 犯人が現金を引き出す



本物



- ・被害者は偽物のカードが手元にあるため、 盗まれたことに気づきにくい!
- ・連絡があるまで保管するように言われて放置 することで発覚が遅れる。

警察官や金融庁職員をかたる電話があっても、むやみに信用しない! 他人にキャッシュカードは渡さない!! 暗証番号は教えない!!

不審だなと思ったら、110番または警察相談電話#9110へ

※このポスターは5月30日消費者の日「悪質商法・特殊詐欺被害防止キャンペーン」の一環として作成しています。

作成者:北海道立消費生活センター(指定管理者(一社)北海道消費者協会)

協
力:北海道警察本部、札幌市消費者センター、(公社)札幌消費者協会、(一社)北海道消費者協会